

入場者の対応について

【一般入場者、学校関係者共通】

<入場制限>

- (1) 球場入場時、検温を実施し、37.5℃以上の発熱があった場合は入場を禁止する。
- (2) 過去1週間以内から来場時までに下記①から④を含む体調不良のある方
 - ① 37.5℃以上の発熱がある
 - ② 強い倦怠感
 - ③ 喉、咽頭痛、息苦しさ等
 - ④ 味覚・嗅覚以上などの異変がある
- (3) マスク非着用の方
- (4) 「健康チェック表」の記入に協力しない方

【入場者の対応】

- (1) 観客の入場については、各試合会場とも下記に示す有料入場者数の上限を決め、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、有料試合（大人600円、高校生100円）として実施する。

石川県立野球場 5,000名 金沢市民野球場 3,500名 弁慶スタジアム 3,000名

- (2) 観客の入場に際し、感染症対策の一環としての入場者把握は、様式「健康チェック表」の提出によって行う。
- (3) 観客の入場は、次の手順で行う。

**球場到着 → 検温 → 手指消毒 → （一般入場者は「健康チェック表」を記入）
→ 券売所で「健康チェック表」を提出 → 入場券を購入
→ 入場口で入場券を提示して入場（半券は持たせない）**

ただし、入場者は、検温により37.5℃以上の場合は、入場不可であることを理解いただき、
入場券の販売は行わない。

- (4) 上記様式「健康チェック表」の用紙を本連盟HPに掲載、または、各校へメール送信を行うので学校関係者（OB会や後援会等）が入場を希望する場合は、事前に入場方法について周知し、可能であれば、用紙の配付を行い、円滑な入場に協力を願う。

- (5) 一般の入場者用の「健康チェック表」は、検温所付近に用意する。
- (6) 加盟校野球部員（ユニフォームでない場合）や小・中学生が観戦の場合は、検温、手指消毒の後、入場口で、学校名、氏名、電話番号等（小学生のみの場合は分かる範囲）を記入し、入場させる。なお、検温により 37.5℃以上の場合は、入場不可であることを説明し、入場させない。また、高校野球部員の場合は、同時に部員登録用紙の綴りで確認する。
- (7) 観戦時の保護者等の座席は、特に指定区域を定めない。また、入場者には、密を回避するよう座席間を空け、マスクの着用マナーを推奨する場内放送を行い、周知する。各校でも、入場を希望する保護者等がいる場合に事前周知に協力する。また、太鼓やメガホンの持ち込みは認めませんが、声を出さず叩くのみとする。得点が入った際、ハイタッチなどの接触や密集する行為は禁止とし、拍手や声援による応援とする。なお、スタンドにいる野球部員は、試合に関係なく、ファールボールの回収も協力する。
- (8) 上記各球場の入場者数の上限人数の販売を終了した場合は、「満席」とし、これ以降の入場はさせない。
- (9) 入場者は、スマートフォンを所持している場合、入場時に「厚生労働省 新型コロナウイルス 接触確認アプリ（略称：COCOA）」のインストールを推奨する。（「入場者連絡先」用紙に掲載し、球場各所にもQRコードを掲示する。）
- (10) 各会場とも係員が十分でない場合があり、特に駐車場整理等について、係員の指示に協力するよう保護者へ依頼し、事故やトラブルの防止に努める。
- (11) 学校関係者（校長や教職員）の入場は、各球場の受付で、検温、手指消毒後、教職員受付簿に、学校名、氏名を記入し、入場口から入場する。

※ 上記内容に変更等が生じた場合は、随時、改訂を行います。